

●Step1：文をしっかり見るワーク（各項目説明つけていく）

1. 例文の問題を解く

主語 S 動詞 V 目的語 O 補語 C の文のメインの要素と、それらにどういう形で言葉を補っているのかを分析できるようになる。なお、読み方は多様なので、英語的感覚とぴったり一致していなくても良い（この言葉の意味が分かれば英語的センスがかなり高い）。

▼Level1：シンプルな文（S と V と O と C しか使わない＝英語でいう 5 文型）：初心者用

・お題

- ①彼は靴を磨く
- ②私はペットが欲しい
- ③彼女はその写真を見る
- ④私は眠った
- ⑤みんなが笑った
- ⑥彼は出かけていった
- ⑦私は冒険者です
- ⑧祖父は空手家だった
- ⑨彼女は美しいです
- ⑩占い師は彼に未来を告げた
- ⑪私は母にプレゼントをあげた
- ⑫祖母は私にマフラーを編んでくれた
- ⑬私はその話を本当だと信じた

⑭彼らは私をボブと呼ぶ

⑮音楽は私たちを幸せにします

-----

・解答例

①彼は靴を磨く

彼は：主語 S

靴を：目的語 O

磨く：動詞 V

②私はペットが欲しい

私は：主語 S

ペットが：目的語 O

欲しい：動詞 V

※「が」が主語とは限らない。

③彼女は写真を見る

彼女は：主語 S

写真を：目的語 O

見る：動詞 V

※英語では、「その写真を」は目的語と取らないかも。今は気にしすぎないで OK。

④私は眠った

私は：主語 S

眠った：動詞 V

⑤みんなが笑った

みんなが：主語 S

笑った：動詞 V

⑥彼は出かけていった

彼は：主語 S

出かけていった：動詞 V

⑦私は冒険者です

私は：主語 S

冒険者です：補語 C

⑧祖父は空手家だった

祖父は：主語 S

空手家だった：補語 C

⑨彼女は美しいです

彼女は：主語 S

美しいです：補語 C

※補語は名詞とは限らない。今回は形容詞。

⑩占い師は彼に未来を告げた

占い師は：主語 S

彼に：目的語 O

未来を：目的語 O

告げた：動詞 V

※目的語が2つあるときもある。

目的語としなくても良い解釈もあるが、それはまた後で

⑪私は母にプレゼントをあげた

私は：主語 S

母に：目的語 O

プレゼントを：目的語 O

あげた：動詞 V

⑫祖母は私にマフラーを編んでくれた

祖母は：主語 S

私に：目的語 O

マフラーを：目的語 O

編んでくれた：動詞 V

※英語は「編んだ」も「編んでくれた」も同じ動詞1語。日本語は表現が豊か。

⑬私はその話を本当だと信じた

私は：主語 S

その話を：目的語 O

本当だと：補語 C

信じた：動詞 V

※この「本当だと」補語は、「その話」目的語に意味を補っている形となる。

⑭彼らは私をボブと呼ぶ

彼らは：主語 S

私を：目的語 O

ボブと：補語 C

呼ぶ：動詞 V

⑮音楽は私たちを幸せにします

音楽は：主語 S

私たちを：目的語 O

幸せに：補語 C

します：動詞 V

-----